

ガソリンスタンド

6月号

昭和三十四年十一月二日

第三種郵便物認可

ソーラー発電するサービスステーション、
はじまっています。

それは、昭和シェル石油だからできたこと。

暮らしに欠かせないエネルギーをお届けする会社だからこそ、
持続可能なエネルギーソリューションを提供する会社でありたい。
昭和シェル石油は、東日本の当社系列サービスステーションに
ソーラーフロンティア（昭和シェル石油グループ）製の
次世代型ソーラーパネルを設置していきます。
昭和シェル石油の新しいサービスステーションにご期待下さい。

すべては、明日のエネルギーのために。

次世代型ソーラーパネル

- ソーラーフロンティアのCIS薄膜太陽電池



SOLAR
FRONTIER

シリコンを使わず、少ない原料かつ省
エネルギーで生産できるCIS薄膜太陽電池。
影や高温に強く、優れた発電特性を発揮
することも特長です。

ずっと走ろう。シェルと走ろう。

昭和シェル石油



電気料金を取り返せ!!

SSの強い味方

LED照明&

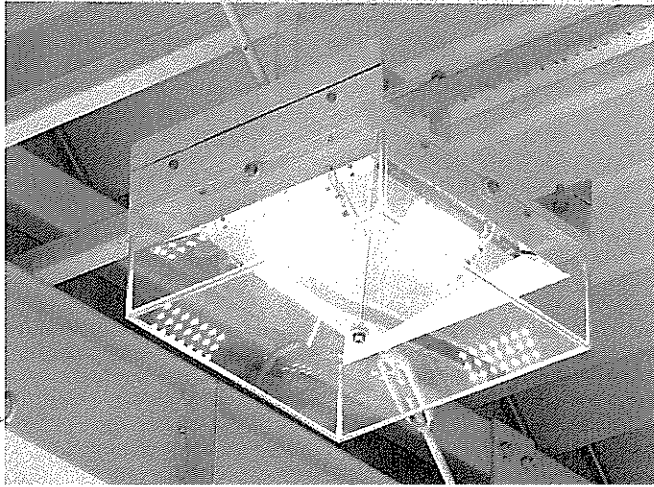
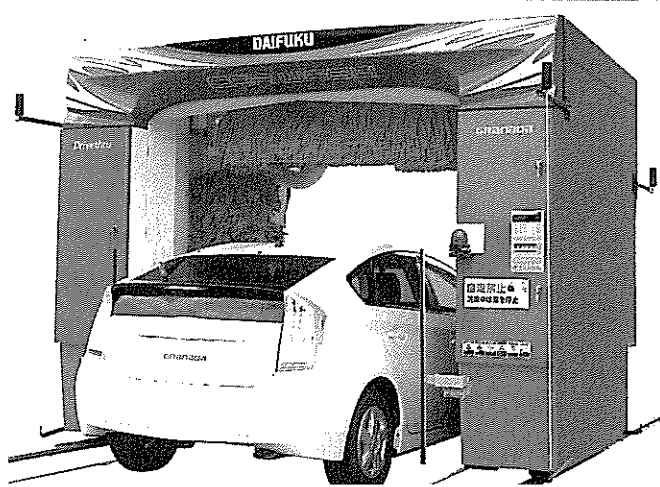


省エネ洗車機

最前線

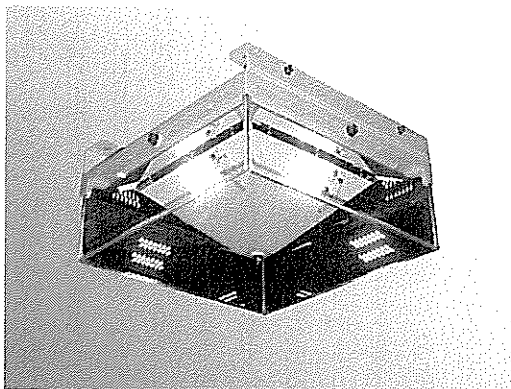
節電の意識が高まるSSにおいて、確実に需要が高まっているあらゆる省エネ機器。本項では“エコ時代”を勝ち抜くための要注目アイテム「LED」と「最新エコ洗車機」を紹介。

経営にプラスの効果を、そして地球環境にも配慮した機器がSSの強い味方となる!



にある。

メリットの1つ目「電気代の削減」では、水銀灯を使用していたテスト店にて約1/5（以下の全値は同社発表）にまで電気を削減することに成功している。これは従来の水銀灯が400Wであったのに対し、同社LEDは99Wという省力化が実現の大きな鍵となっているが、省力化を図る一方で「明るさ」に関しては水銀灯平均の1.5



光熱費の削減・長寿命・明るさの三拍子に加え、カスタマイズ性にも優れたノア社の「LEDキャノピー灯」

2倍の明るさは確保。これにより使用電力を抑えながらも確かな明るさでSSを照らし出される仕組みを作り上げた。

3つ目の長寿命に関しては約1万2000時間の水銀灯に対し、同社のLEDキャノピー灯は約7.5倍の9万時間を実現。SSを「明るく」照らし、さらに優れた「省エネ効果」を「長く」発揮してくれる。

LED「買う時代から借りる時代」

●プライム・スター株式会社

「照明を交換してエコなSSにしたい」や「LEDに変えて毎月の電気料金を下げたい」というように、現在の水銀灯からLEDに交換したいと話すSS業者は着実に増えている。しかし、工事代金を含む初期費用がネックとなり二の足を踏む業者が多いのも事実。そうしたSSの強い味方となってくれるのが

プライム・スター（東京都港区）が展開する「LED照明のレンタルサービス」だ。

ら驚きだ。

その中身とは正に読んで字の

肝心のLED照明そのものについては確固たる信頼がおけるものをラインナップ。国内外の

如く「L

EDの貸

し出し」

であり、

借りる側

（SS等）

は毎月の

LEDレ

ンタル料

の支払い

のみで導

入するこ

とができ

る。しか

も、初期

費用、さ

らに故障

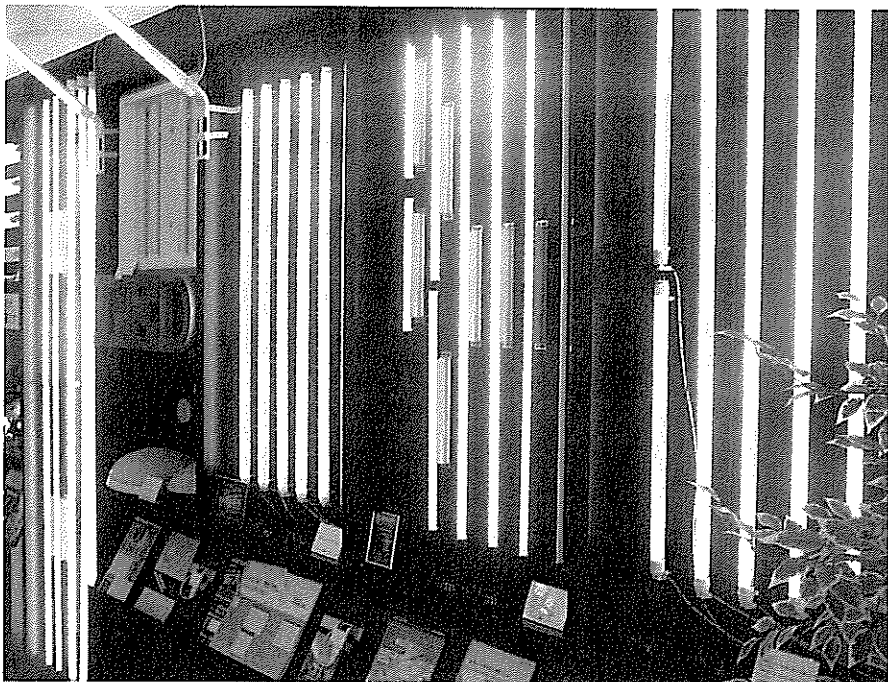
した場合

も基本的

に無料で

交換する

というか



昨年7月にプライム・スターが東京・赤坂にオープンした「TOKYO センター STATION」。ここでは同社が取り扱う照明の一部を紹介している

数多くのメーカーが扱うLEDを専門業者に依頼して審査（格付け）、そこで厳選されたものを貸し出すという形である。

「LEDに交換したいというお客様も、まずは初期費用の面で二の足を踏んでしまいが、レンタルという形でその壁をクリアできます。次に数多くあるLED照明の中から、どのような信用のおける製品を選び出すかですが、その点もしっかりと製品審査していますので、安心したものを選びやすい環境となっております」と同社は説明する。

気になるLED照明のレンタル料金を、400Wの水銀灯に相当する『99WのLED照明（レンタル期間5年）』でみると、1灯当たり毎月1970円。さらに「工事や保証は不要」という場合はさらに安く毎月1810円に抑えることができる。『水銀灯使用により余分に支払っていた電気料金を、初期投

資不要のレンタルLED照明で取り返し、その回収料金の一部をレンタル代に当てる」。このように、LED導入のハードルを限りなく低くしたのが、同社が提案する「LED照明レンタルサービス」である。

水銀灯の弱点を補つ 次世代照明「無電極ランプ」

LED照明のレンタルという画期的なサービスを作ったプラム・スターは、新たな照明のスタイルとして「LED」と同時に「無電極ランプ（正式名・プラズマ無電極放電ランプ）」を推奨している。

このランプはその名の通りフィラメント電極が無いランプで、そのため電極の消耗等による寿命の影響を受けない仕組みとなっている。ちなみに無電極ランプは世界的にも用途が拡大しており、北京オリンピックのメインスタジアム「鳥の巣」でも多く使われたもので、最近

では東京スカイツリーにも使用されている。

特徴は従来の水銀灯に比べ消費電力が約1/4で済むこと。

さらにランプは約6万時間と長寿命。さらに瞬時始動、瞬時再

点灯も可能である。また、LEDとの比較では

コストが抑えられていること、

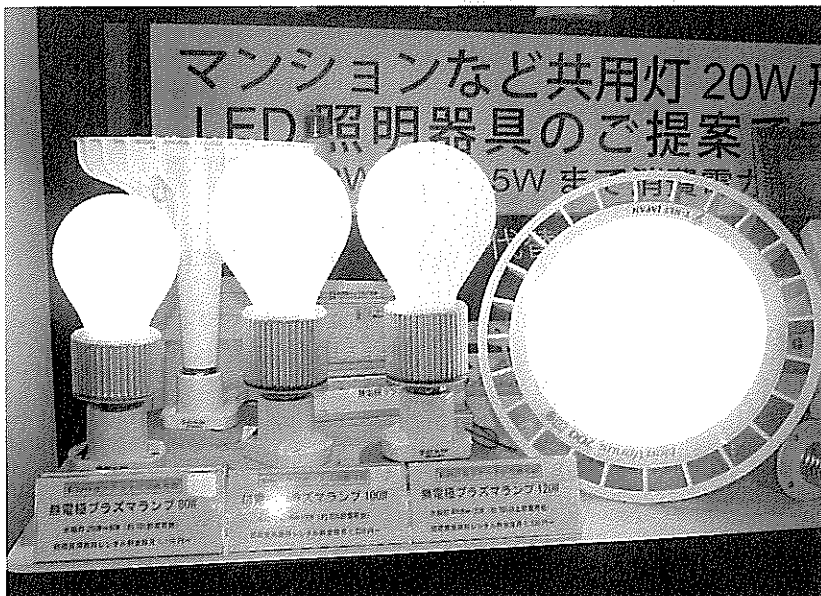
そしてLEDと比較しても軽く、従来の水銀

灯と差し換えるだけ（交換機は別）という手軽

さがメリットとなる。

LED照明と無電極ランプの提案でSSを強力に支援するプラム・スターは「LEDと無電極の双方を用

意してまずの目的によって選択できます。どちらも水銀灯に比べ、大幅に省エネ効果を発揮し、その分のプラスをSSにもたらしてくれる製品です」と強調する。



すでにSSにも導入され、その効果を発揮している「無電極ランプ」